

公益社団法人 砥粒加工学会 2022 年度事業報告

2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

(1) 2022 年度総会・贈賞式

期 日：2022 年 3 月 4 日（金）

会 場：セラミックスビル（学会事務局）3F 会議室

2021 年度砥粒加工学会賞の贈賞：論文賞 2 件，熊谷賞 1 件

(2) 学会活動報告・贈賞式

期 日：2022 年 8 月 30 日（火）

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス

2022 年度砥粒加工学会奨励賞の贈賞：2 件

2022 年度砥粒加工学会技術賞の贈賞：1 件

2. 学術講演会の開催

(1) 2022 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2022）

期 日：2022 年 8 月 29 日（月）～ 31 日（水）

会 場：神奈川大学みなとみらいキャンパス&オンライン

内 容：

- ・有料参加者数：392 名（特別講演のみ参加：16 名，アルバイトを除く）
- ・学術講演：140 件
- ・企業関連企画
 - 広告掲載：18 社
 - 企業展示：33 社
 - カタログ展示：4 社
- ・公的研究機関・大学高専研究室・専門委員会の研究紹介：37 件
- ・学会活性化フォーラム：次世代ものづくり技術研究会と合同で実施（8 月 29 日（月））
- ・特別講演：宇宙と地球をつなぐ機械技術～ものづくりが変える宇宙～（8 月 30 日（火））
講師：油井亀美也氏（JAXA 宇宙飛行士） 参加者数：200 名程度
- ・プログラム集を発行

3. 先進テクノフェアの開催

(1) 2022 年度砥粒加工学会先進テクノフェア（ATF2022）

期 日：2022 年 3 月 4 日（金） 10:00～17:00

会 場：オンライン

参 加 者：講演会 40 名

講 演 会：こんな今だから考える ～加工工場の省人化技術と無人化への道～

「コロナ後の日本のものづくり ～独自技術で耐える～」

政策研究大学院大学 橋本久義 氏

「製造業における AI 活用の意義と活用事例」 三井精機工業株式会社 向井良平 氏

「研削加工の技能継承を達成するソフトウェアの提案とその開発」

株式会社ナガセインテグレックス 村瀬信義 氏

「FA-IT 統合ソリューションによる工作機械デジタルツインの実現」

三菱電機株式会社 藤田智哉 氏

「次世代デジタルファクトリーを実現した DX・デジタルツイン技術」

株式会社オフィスエフエイ・コム 角淵弘一 氏

リクルートフェア：参加賛助会員企業 19 社，参加学生 44 名
卒業研究発表会：31 件（WEB 発表）

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

(1) 研究・見学会／講習会

1. 第 1 回アフタヌーンセミナー

期 日：2022 年 6 月 24 日（金）

会 場：オンライン

参加者：31 名

内 容：

「窒化ガリウムウエハの紫外線援用高効率・低ダメージ加工」

パナソニックホールディングス株式会社 鷹巢良史 氏

「固体電解質を用いた機能性材料の電気化学的表面創成

～単結晶SiC基板の研磨を中心に～」

立命館大学 村田順二 氏

「化学研磨による完全結晶表面の創製が導く物性劣化のない高品質極薄膜」

大阪大学産業科学研究所 大坂 藍 氏

2. 第 1 回見学・講習会

期 日：2022 年 8 月 10 日（水）

会 場：株式会社ジェイテックコーポレーション&オンライン

参加者：29 名

内 容：

「難加工材における高効率研磨微粒子の探索」

九州工業大学 鈴木恵友 氏

「難加工単結晶の最終表面仕上げ加工を革新する

プラズマCMP加工法の紹介～開発の経緯と実用化への見通し～」

長岡技術科学大学 曾田英雄 氏

「高能率・高精度砥粒レス加工法の開発」

熊本大学 久保田章亀 氏

「精密切削から光学曲面研磨への展開 ～アルミ製反射望遠鏡ユニットの開発～」

株式会社クリスタル光学 桐野宙治 氏

「放射光用X線光学素子のナノ加工・計測技術」

株式会社ジェイテックコーポレーション 金岡政彦 氏

3. 2022 年度 砥粒の日 オープンセミナー

テ ー マ：「日本刀 ～技・美・強さに迫る～」

期 日：2022 年 10 月 27 日（木）

会 場：文部科学省 研究交流センター&オンライン

参加者：89 名

内 容：

「美と技～日本刀～」

筑波鍛刀場 刀剣作家 宮下正吉 氏

「日本刀に隠されていた未来の鋼～強靱鋼の模索～」

国立研究開発法人物質・材料研究機構 井上忠信 氏

「日本刀の美しさを科学で表現できるか？

～新作日本刀の特徴分析と3次元設計の試み～」

金沢工業大学 畝田道雄 氏

「日本刀は槌（つち）で鍛える。機械部品は粒（つぶ）で鍛える？

～金属を鍛え接合する微粒子ピーニング技術～」

4. フェロークラブ第1回開講記念イベント
 テーマ：「山下富雄・研削実技講習フェロー塾」
 期 日：2022年9月1日（木）～2日（金）
 会 場：黒田精工株式会社 富津工場
 参加者：10名
 内 容：研削実技講習
 黒田精工研削盤ショールーム見学

山下富雄 氏

(2) グラインディング・アカデミー

1. 第50回 グラインディング・アカデミー

- テ ー マ：放電加工の基礎 ―基礎から最新動向まで―
 期 日：2022年2月28日（月）
 会 場：三菱電機株式会社 東日本メカトロソリューションセンター&オンライン
 参 加 者：31名
 内 容：

「放電加工の基礎Ⅰ（放電加工現象）」	東京大学	国枝正典	氏
「放電加工の基礎Ⅱ（加工条件と加工特性）」	東京大学	国枝正典	氏
「放電加工の基礎Ⅲ（シミュレーション）」	東京大学	国枝正典	氏
「放電加工の基礎Ⅳ（微細放電加工）」	東京大学	国枝正典	氏
「ワイヤ放電加工機の最新技術と加工事例の紹介」	三菱電機株式会社	小川 元	氏
「金型の離型性を向上させる「フラワーパターンサーフェス」の開発と応用」	株式会社牧野フライス製作所	根本政典	氏

2. 第51回 グラインディング・アカデミー

- テ ー マ：研削加工の基礎 ―基礎から最新動向まで―
 期 日：2022年5月11日（水）
 会 場：オンライン
 参 加 者：39名
 内 容：

「研削加工の基礎Ⅰ（研削加工総論と分類）」	岡山大学	大橋一仁	氏
「研削加工の基礎Ⅱ（研削加工の幾何学と加工メカニズム）」	岡山大学	大橋一仁	氏
「研削加工の基礎Ⅲ（研削抵抗からわかる研削現象）」	岡山大学	大橋一仁	氏
「研削加工の基礎Ⅳ（研削温度と加工精度）」	岡山大学	大橋一仁	氏
「PIV法による切削加工現象の可視化とその応用」	大阪大学	杉原達哉	氏
「心なし研削盤における自動化への取り組み」	ミクロン精密株式会社	小林 敏	氏
「超砥粒ホイール、ドレッサへのニーズに込めて」	豊田バンモップス株式会社	今池浩史	氏

3. 第52回 グラインディング・アカデミー

- テ ー マ：工作機械の基礎 ―基礎から最新技術まで―
 期 日：2022年10月26日（水）
 会 場：オンライン
 参 加 者：28名
 内 容：

「工作機械の基礎Ⅰ（工作機械の特質、種類とその分類）」	日本工業大学工業技術博物館	清水伸二	氏
「工作機械の基礎Ⅱ（工作機械に必要な基本特性）」	日本工業大学工業技術博物館	清水伸二	氏
「工作機械の基礎Ⅲ（基本構成要素と仕組みⅠ）」			

日本工業大学工業技術博物館 清水 伸二 氏
「工作機械の基礎Ⅳ（基本構成要素と仕組みⅡ）」

日本工業大学工業技術博物館 清水 伸二 氏
「省人化に不可欠なスマート化技術（研削加工）」株式会社ジェイテクト 野々山 真 氏
「構造最適化を駆使し理想的な3点支持構造を実現した中型平面研削盤の開発」

株式会社ナガセインテグレックス 新藤 良太 氏

(3) 国際会議

1. 国際会議 The 24th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2022)

期 日：2022年12月10日（土）～12月11日（日）

開催方式：オンライン（会場：広東工業大学，中国 ※コロナ悪化で Hybrid から変更）

講演数：55件（Oralのみ）

招待講演：Plenary Keynote Lecture 8件（その他に中国から Invited speech 8件）

「Can ceramics be 3D printed?」 The University of Queensland, Australia Han Huang 氏

「Perfect Automatic Molding System Using Metal 3D Printer (DED)」

慶応義塾大学 青山英樹 氏

「High Speed Grinding of Titanium Alloys」

Southern University of Science and Technology, China Bi Zhang 氏

「Research Overview on High Speed, Low Temperature and Clean Cutting Technologies」

Yanshan University, China Chuanzhen Huang 氏

「Grinding and fine finishing of future automotive powertrain components」

Chalmers University of Technology, Sweden Peter Krajnik 氏

「Improvement of Tribological Properties by Surface Texturing Applying Vibration-Assisted Cutting」

茨城大学 清水 淳 氏

「Thermal Management in Abrasive Machining of Difficult-to-cut Materials」

Nanjing University of Aeronautics and Astronautics, China Yucan Fu 氏

「Research progress on mechanical and laser multi-energy field hybrid drilling of PCB micro deep holes」

Guangdong University of Technology, China Lijuan Zheng 氏

5. 会誌学術図書の刊行

(1) 砥粒加工学会誌

合計12冊（第66巻1号～12号，全739ページ）の発行

内 容：論文23編，速報1編，特集12回（62編），論文賞こぼれ話2編，奨励賞こぼれ話1編
技術賞紹介1編，研究室紹介24編，砥粒加工基礎講座4編，若手技術者へ贈る言葉12編，賛助
会員紹介24編，その他年頭言・会告・会報など

(2) J-STAGE 上での論文・速報の公開

(3) ABTEC2022 学術講演会講演論文集（USBメモリ）の発行

(4) 電子投稿・審査システムの運用

6. 広報関連活動

(1) 学会 WEB サイトの管理および更新

(2) 学会 WEB サイト内会員ページの準備（会員限定のコンテンツ，会員の交流のプラットフォーム）

(3) オンライン会議システム（Webex）の活用促進

7. 研究および調査の実施

(1) 専門委員会

1. 専門委員会委員長会議

期 日：2022年8月30日（火）

会 場：ABTEC2023 会期中に対面開催

内 容：現状の問題点および会計処理手順等について協議

2. 各専門委員会報告

- ・研削・研磨盤の高度化専門委員会
委員長 防衛大学校 吉富健一郎
研究・見学会：ハイブリッドで3回実施した
- ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会
委員長 日本大学 山田高三
研究会：ハイブリッドで6回実施した
- ・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会
委員長 宇都宮大学 市田良夫
研究講演会：3回計画し、2回中止、1回オンラインで実施した
- ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会
委員長 富山県立大学 岩井 学
研究講演会：オンラインで2回、ハイブリッドで2回実施した
- ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会
委員長 金沢工業大学 畝田道雄
研究会：オンラインで3回実施した

(2) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会

1. ATF2022 卒業研究発表会

期 日：2022年3月4日（金）
会 場：オンライン
発 表 数：31件
内 容 等：オンライン形式で開催した。

2. 学会活性化フォーラム

期 日：2022年8月29日（月）
会 場：神奈川大学みなとみらいキャンパス&オンライン
参 加 者：80名程度
内 容：基調講演：「研削熱の影響とその抑制」 防衛大学校 名誉教授 奥山繁樹 氏

8. 賛助会員の活動

(1) 2022年度 第1回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テ ー マ：パワーデバイス化合物半導体の加工理論と最新加工技術
期 日：2022年7月22日（金） 13:30～17:00
会 場：オンライン開催
参 加 者：101名
内 容：「パワー半導体用 SiC ウエハ技術のこれまでの開発とこれからの期待」
産業技術総合研究所 加藤智久 氏
「脆性材料の研磨加工現象のメカニズム」 千葉工業大学 松井伸介 氏
「化合物半導体(SiC)ウエハの高効率、高品位切断加工プロセスおよび専用工具の開発」
三星ダイヤモンド工業株式会社 北市 充 氏
ディープディスカッション

(2) 第2回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テ ー マ：『パワー半導体と砥粒加工 その2』
— SiCウエハ加工の動向と最新の加工技術・評価技術 ～加工変質層へのアプローチ～ —
期 日：2022年8月5日（金） 13:30～17:00
会 場：オンライン

参加者：約 131 名

内容：「SiC ウェハ加工プロセス全方位における加工変質層の取り扱いについて」

株式会社ミライズテクノロジーズ 長屋正武 氏

「先進パワー半導体基板の研磨プロセスと表面品位」

株式会社齊藤光学製作所 千葉翔悟 氏

「SiC ウェハ最新の検査技術と加工変質層の評価手法」

レーザーテック株式会社 藤木翔太 氏

ディープディスカッション

9. 研究の奨励および業績の表彰

(1) 2021 年度砥粒加工学会賞論文賞

期 日：2022 年 3 月 4 日（金）

会 場：セラミックスビル（学会事務局）3F 会議室

・受賞者：山田洋平，池田知陽，池野順一（埼玉大学）

論文題目：SiC の精密レーザスライシング ー第 1 報 カーフロスを考慮したスライシング法の検討ー

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 64 巻 12 号

・受賞者：村田順二（立命館大学），谷 泰弘（株式会社ツールバンク），桐野宙治（株式会社クリスタル光学）

論文題目：砥粒の滞留性に注目した微粒子添加ラッピングによる研磨特性の向上

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 65 巻 4 号

(2) 2021 年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期 日：2022 年 3 月 4 日（金）

会 場：セラミックスビル（学会事務局）3F 会議室

・受賞者：山田洋平，池田知陽，池野順一（埼玉大学）

論文題目：SiC の精密レーザスライシング ー第 1 報 カーフロスを考慮したスライシング法の検討ー

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 64 巻 12 号

(3) ATF2022 卒業研究発表会ベストポスター賞

期 日：2022 年 3 月 4 日（金）

会 場：オンライン開催

・受賞者：慶應義塾大学 笠毛徳太郎（ベストポスタープレゼンテーション賞）

「同一電極を用いたステンレス鋼の微細放電・電解複合加工」

・受賞者：東京都市大学 宮川拓也（ポスタープレゼンテーション賞）

「微粒子ピーニング処理アルミニウム基材へのめっきにおける酸洗い・脱脂処理・浴浸漬操作に関する指針」

・受賞者：慶應義塾大学 新野涼介（ポスタープレゼンテーション賞）

「プレス成形における樹脂表面のマイクロ・ナノ複合構造の加工特性」

(4) 2022 年度砥粒加工学会技術賞

期 日：2022 年 8 月 30 日（火）

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス

・受賞者：鈴木敏之，中谷尊一，御園春彦，大和久祐樹（シチズンマシナリー株式会社），

北風絢子（シチズン時計株式会社），田中秀岳（上智大学）

授賞業績：主軸台移動形 CNC 自動旋盤 CincomL32 残材削減機能搭載機の開発

(5) 2022 年度砥粒加工学会奨励賞

期 日：2022 年 8 月 30 日（火）

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス

- ・受賞者：武末翔吾（京都工芸繊維大学）

授賞業績：微粒子ピーニングと高周波誘導加熱を利用した金属の高速表面改質

- ・受賞者：山田洋平（埼玉大学）

授賞業績：レーザスライシング技術による硬脆材料の精密切断

(6) 2022 年度砥粒加工学会優秀講演賞（講演番号順）

- ・受賞者：植木優輔（佐世保工業高等専門学校）

講演論文：ディープラーニングを用いた機上計測による砥石作業面の解析（第3報）

- ・受賞者：石川諒真（富山県立大学）

講演論文：銅合金の摩擦・摩耗特性に及ぼす製造法の影響

- ・受賞者：長野尚人（千葉大学）

講演論文：レーザ溶断によるフレキシブルガラスの溶融切断端面形成の試み

- ・受賞者：李 牧之（日本工業大学）

講演論文：使用済み水溶性油剤のウルトラファインバブル循環による臭気抑制効果

- ・受賞者：山谷晃平（金沢大学）

講演論文：ジャイロバレル研磨を活用した金属 AM 造形物のサポート除去

- ・受賞者：入江創太（埼玉大学）

講演論文：窒化ガリウムのバフ研磨加工

- ・受賞者：伊藤颯希（茨城大学）

講演論文：PELID を用いた化学反応援用型複合砥粒ファイバーボンド砥石の製作

- ・受賞者：富川 駿（東京都市大学）

講演論文：研磨液を含浸させたビトリファイドボンド軸付き砥石による歯科用純チタンの研磨に関する研究

- ・受賞者：北川大地（慶應義塾大学）

講演論文：刃先へのレーザ加工を施した cBN 工具を用いた鉄系金属のマイクロ溝加工の試み

- ・受賞者：浅間皓貴（秋田県立大学）

講演論文：磁気混合流体(MCF)研磨における精密仕上げ

10. 名誉会員証およびフェロー認定証の贈呈

期 日：2022 年 8 月 30 日（火）

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス

(1) 名誉会員証の贈呈

- ・石川憲一（金沢工業大学 名誉学長・教授）

- ・田牧純一（北見工業大学 名誉教授）

(2) 砥粒加工学会フェロー認定証の贈呈

- ・高嶋和彦（華為技術日本株式会社）

- ・三浦勝弘（三鷹光器株式会社）

- ・山本 優（株式会社シギヤ精機製作所）

11. 国際的な研究協力の推進

(1) 第 20 回 ICAT (International Committee for Abrasive Technology) 会議 (ISAAT2022 期間中に開催)

期 日：2022 年 12 月 10 日（土）

開催方式：オンライン（会場：広東工業大学）

(2) 台湾磨粒加工学会(TSAT)との学術交流

期 日：2022 年 12 月 16 日（金）（台湾磨粒加工学会 通常総会 オンライン招待講演）

会 場：国立台湾師範大学

演 題：Fundamental Studies on Grinding

講 演 者：吉原信人 氏（岩手大学）

12. 関西地区部会の活動

(1) 2022年度地区部会大会

期 日：2022年2月14日（月）

会 場：メール実施

内 容：2021年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告

2022年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

(2) 2022年度第1回研究会

期 日：2022年7月7日（木）

会 場：オンライン

参加者：55名

内 容：「SPring-8」の産業応用事例とこれらを支える材料・技術の最新動向

① 基調講演「SPring-8と産業利用事例の紹介」

公益財団法人高輝度光科学研究センター 佐藤真直 氏

② 企業講演「最先端放射光用X線光学素子の製作技術」

株式会社ジェイテックコーポレーション 金岡政彦 氏

③ 研究講演「触媒表面基準エッチング法を用いた各種機能性材料表面の超精密平坦化」

大阪大学 藤 大雪 氏

(3) 2022年度第1回運営委員会

期 日：2022年10月21日（金）

会 場：京都八百忠

参加者：23名

内 容：2023-2024年度体制及び活動について議論

(4) 2022年度第2回研究見学会

期 日：2022年10月21日（金）

会 場：株式会社 山岡製作所

内 容：企業見学「ものづくりを支える金型産業」

参加者：28名

(5) 2022年度第2回運営委員会

期 日：2022年12月23日（金）

会 場：飛鳥 吉備亭

参加者：18名

内 容：2023年度活動について議論

(6) 2022年度第3回研究見学会

期 日：2022年12月23日（金）

会 場：株式会社山本金属製作所 岡山研究開発センター

参加者：34名

内 容：切削加工のモニタリング/センシング最新技術によるIoT化

① 講演「加工現象モニタリング技術の生産現場への適用」

株式会社山本金属製作所 嶋貫康二 氏

② 講演「無線ホルダーによるモニタリング技術の入門から応用」

同志社大学 廣垣俊樹 氏

③ 工場見学 株式会社山本金属製作所 岡山研究開発センター

13. 北陸信越地区部会の活動

(1) 2022年度第1回運営委員会

期 日：2022年3月8日（火）

会 場：オンライン

参 加 者：19名

内 容：2022年度地区部会役員名簿確認，2022年度事業計画，他

(2) 2022年度地区部会大会

期 日：2022年3月23日（水）

会 場：：オンライン

参 加 者：32名

内 容：2021年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告
2022年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

(3) 2022年度第1回研究会

期 日：2022年3月23日（水）

会 場：：オンライン

参 加 者：32名

内 容：北陸信越地区「福井県」の大学・公設試験研究機関による新技術発信

- ①「SiO₂膜のマイクロスラリージェットエロージョンにおける化学的因子の影響」
福井工業大学 西岡 岳 氏
- ②「フェムト秒レーザによる硬質膜へのナノ周期構造形成とその応用」
福井工業高等専門学校 千徳英介 氏
- ③「樹脂製眼鏡フレーム用金型製作への金属AM適用とその効果」
福井県工業技術センター 森下和幸 氏

(4) 2022年度第1回幹事会

期 日：2022年6月23日（水）

会 場：オンライン

参 加 者：13名

内 容：2024年ABTEC開催について議論

(5) 2022年度第2回研究会

期 日：2022年6月23日（水）

会 場：オンライン

参 加 者：60名

内 容：質感・機能表面とその評価・創成手法

- ①「質感エンジニアリング ～質感の測定技術・表現技術～」
新潟県工業技術総合研究所 中越技術支援センター 阿部淑人 氏
- ②「機能表面のための表面性状評価法とその研究」
法政大学 吉田一朗 氏
- ③「きさげ面の表面微細形状の精密光学計測」
富山県立大学 伊東 聡 氏
- ④「ブラストの概念を覆す『ウェットブラスト工法』」
マコー株式会社 熊谷勇雄 氏
- ⑤「小径工具による金型加飾技術『デジタルシボ加工』」
株式会社コガネイモールド 丸山和生 氏

(6) 2022年度第2回幹事会

期 日：2022年9月22日（木）

会 場：オンライン

参 加 者：9名

内 容：規程改訂および2023～2024年度地区部会体制について議論

(7) 2022年度第2回運営委員会

期 日：2022年9月22日（木）

会 場：オンライン

参 加 者：22名

内 容：2023～2024年度の運営委員会メンバー承認
2022年度事業・会計報告及び2023年度事業・予算案について議論

(8) 2022年度第3回研究会

期 日：2022年12月2日（金）

会 場：オンライン

参 加 者：52名

内 容：デジタル技術を活用したものづくり

①「切削加工のデジタルツインを実現するモデル化技術と加工結果予測」

中央大学 鈴木教和 氏

②「ものづくり現場におけるデジタルツイン ～AIの可能性と課題～」

富山県立大学 榊原一紀 氏

③「モノづくりを支援する Arumatik-Mi の開発」

キタムラ機械株式会社 森田虎男 氏

収支計算書

自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 残 額
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	[2,000]	[420]	[1,580]
基本財産利息収入	2,000	420	1,580
(2) 入会金収入	[70,000]	[90,500]	[△ 20,500]
入会金収入	70,000	90,500	△ 20,500
(3) 会費収入	[25,220,000]	[24,924,798]	[295,202]
正社会費収入	6,680,000	6,321,656	358,344
学生会員会費収入	420,000	400,812	19,188
賛助会員会費収入	12,000,000	12,149,330	△ 149,330
専門委員会会費収入	6,120,000	6,053,000	67,000
(4) 寄附金収入	[0]	[0]	[0]
寄附金収入	0	0	0
(5) 事業収入	[21,280,506]	[23,594,811]	[△ 2,314,305]
学術講演会収入	9,450,000	12,488,000	△ 3,038,000
研究・見学・講演・講習会収入	1,925,000	1,987,000	△ 62,000
オープンセミナー収入	90,000	0	90,000
不定期刊行物収入	100,000	0	100,000
出版収入	5,255,000	5,014,811	240,189
関西地区部会収入	250,000	300,000	△ 50,000
北陸信越地区活動収入	694,500	9,000	685,500
専門委員会収入	1,639,006	3,172,000	△ 1,532,994
国際会議収入	0	0	0
賛助会員会費収入	210,000	0	210,000
学会活性化フォーラム収入	0	0	0
先進テクノフェア収入	1,592,000	624,000	968,000
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	75,000
(6) 雑収入	[945]	[51,987]	[△ 51,042]
受取利息収入	945	387	558
雑収入	0	51,600	△ 51,600
事業活動収入計	46,573,451	48,662,516	△ 2,089,065
2.事業活動支出			
(1) 事業費支出	[41,223,641]	[39,638,689]	[1,584,952]
学術講演会支出	7,705,291	10,080,905	△ 2,375,614
研究会・見学会支出	1,206,000	1,112,548	93,452
贈賞支出	273,800	741,459	△ 467,659
不定期刊行物支出	447,852	0	447,852
オープンセミナー支出	190,000	0	190,000
出版支出	11,156,036	11,344,554	△ 188,518
専門委員会支出	8,746,133	8,004,354	741,779
関西地区部会支出	858,000	938,969	△ 80,969
北陸信越地区活動支出	1,698,260	109,979	1,588,281
国際会議支出	422,880	310,000	112,880
賛助会員会費支出	675,518	179,766	495,752
学会活性化フォーラム支出	0	0	0
学会活性化委員会支出	0	0	0
IT・広報委員会支出	804,012	775,280	28,732
先進テクノフェア支出	1,216,514	219,080	997,434
次世代ものづくり技研支出	175,000	0	175,000
給料手当支出	3,292,212	3,429,426	△ 137,214
退職金給付費用支出	0	0	0
光熱水料費支出	93,333	83,273	10,060
賃借料支出	1,832,800	1,963,596	△ 130,796
租税公課支出	430,000	345,500	84,500
(2) 管理費支出	[6,811,745]	[5,687,368]	[1,124,377]
給料手当費	1,083,388	1,024,374	59,014
退職金給付費用支出	0	0	0
会議費支出	422,000	271,445	150,555
旅費交通費支出	1,226,120	831,986	394,134
通信運搬費支出	936,680	503,475	433,205
消耗什器備品費支出	50,000	156,181	△ 106,181
消耗品費支出	450,000	305,365	144,635
修繕費支出	30,000	31,053	△ 1,053
水道光熱費支出	46,667	41,637	5,030
賃借料支出	916,400	981,798	△ 65,398
手数料支出	240,000	216,553	23,447
諸謝金支出	1,124,000	1,100,000	24,000
IT・広報委員会支出	176,490	170,184	6,306
雑費支出	110,000	53,317	56,683
(3) 他会計への繰入金支出	[0]	[0]	[0]
他会計への繰入金支出	0	0	0
事業活動支出計	48,035,386	45,326,057	2,709,329
事業活動収支差額(A)	△ 1,461,935	3,336,459	△ 4,798,394
II 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
(1) 特定資産収入	(100,000)	(100,000)	(0)
創立記念事業準備資金取崩収入	0	0	0
関西支部設立記念事業資金取崩収入	0	0	0
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0
国際会議準備資金取崩収入	0	0	0
ホームページ更新準備資金取崩収入	0	0	0
教育講座基金取崩収入	0	100,000	△ 100,000
鈴木数夫若手育成基金取崩収入	100,000	0	100,000
2.投資活動支出			
(1) 特定資産支出	(727,500)	(1,627,500)	(△ 900,000)
退職給与引当預金支出	227,500	227,500	0
創立記念事業準備資金支出	0	400,000	△ 400,000
関西支部設立記念事業資金支出	0	100,000	△ 100,000
国際会議準備資金支出	0	0	0
ホームページ更新準備資金支出	0	400,000	△ 400,000
教育講座基金支出	500,000	500,000	0
(2) 有形固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
什器備品支出	0	0	0
(3) その他固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
投資活動収支差額(B)	△ 627,500	△ 1,527,500	900,000
当期収支差額(C)=(A)+(B)	△ 2,089,435	1,808,959	△ 3,898,394
前期繰越収支差額(D)	20,336,883	20,336,883	0
次期繰越収支差額(E)=(C)+(D)	18,247,448	22,145,842	△ 3,898,394

貸借対照表

令和4年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現金	51,601	90,034	△ 38,433
普通預金	29,138,298	26,767,765	2,370,533
定期預金	3,100,000	3,100,000	0
前払金	55,770	156,867	△ 101,097
仮払金	0	500,000	△ 500,000
流動資産合計	32,345,669	30,614,666	1,731,003
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(2)特定資産			
退職給与引当預金	1,080,625	853,125	227,500
創立記念事業準備資金	1,800,000	1,400,000	400,000
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	900,000	100,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	2,000,000	0
ホームページ更新準備資金	1,000,000	600,000	400,000
教育講座基金	400,000	0	400,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	500,000	0
特定資産合計	7,780,625	6,253,125	1,527,500
(3)その他の固定資産			
什器備品	1,048,517	1,048,517	0
什器備品累計額	△ 831,449	△ 614,384	△ 217,065
電話加入権	74,984	74,984	0
敷金・保証金	64,500	64,500	0
その他の固定資産合計	356,552	573,617	△ 217,065
固定資産合計	29,137,177	27,826,742	1,310,435
資産合計	61,482,846	58,441,408	3,041,438
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	12,380	53,150	△ 40,770
預り金	105,947	178,133	△ 72,186
前受金	10,081,500	10,046,500	35,000
流動負債合計	10,199,827	10,277,783	△ 77,956
2.固定負債			
退職給与引当金	1,080,625	853,125	227,500
固定負債合計	1,080,625	853,125	227,500
負債合計	11,280,452	11,130,908	149,544
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	21,000,000	21,000,000	0
指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(21,000,000)	(21,000,000)	(0)
2.一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(6,700,000)	(5,400,000)	(1,300,000)
正味財産合計	50,202,394	47,310,500	2,891,894
負債及び正味財産合計	61,482,846	58,441,408	3,041,438

正味財産増減計算書

自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異	備 考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用収益				
基本財産受取利息	420	420	0	
基本財産運用収益計	420	420	0	
② 受取入会金				
受取入会金	90,500	82,500	8,000	
受取入会金計	90,500	82,500	8,000	
③ 受取会費				
正会員受取会費	6,321,656	6,589,904	△ 268,248	
学生会員受取会費	400,812	517,320	△ 116,508	
賛助会員受取会費	12,149,330	11,558,332	590,998	
専門委員会受取会費	6,053,000	4,015,000	2,038,000	
受取会費計	24,924,798	22,680,556	2,244,242	
④ 事業収益				
学術講演会収益	12,488,000	6,494,000	5,994,000	
研究・見学・講演・講習会収益	1,987,000	470,000	1,517,000	
オープンセミナー収益	0	0	0	
不定期刊行物収入	0	0	0	
出版収益	5,014,811	5,286,230	△ 271,419	
関西地区部会収益	300,000	0	300,000	
北陸信越地区活動収入	9,000	12,000	△ 3,000	
専門委員会収益	3,172,000	1,714,000	1,458,000	
国際会議収入	0	9,390,000	△ 9,390,000	
賛助会員会収益	0	10,000	△ 10,000	
学会活性化フォーラム収入	0	0	0	
先進テクノフェア収益	624,000	748,000	△ 124,000	
次世代ものづくり技研収入	0	0	0	
事業収益計	23,594,811	24,124,230	△ 529,419	
⑤ 受取寄附金				
寄附金収益	0	1,202,240	△ 1,202,240	
受取寄附金計	0	1,202,240	△ 1,202,240	
⑥ 雑収益				
受取利息	387	374	13	
雑収益	51,600	13,000	38,600	
雑収益計	51,987	13,374	38,613	
経常収益計	48,662,516	48,103,320	559,196	
(2) 経常費用				
① 事業費				
学術講演会	10,080,905	2,745,396	7,335,509	
研究・見学・講習会	1,112,548	162,889	949,659	
贈賞	741,459	211,513	529,946	
不定期刊行物	0	346,007	△ 346,007	
オープンセミナー	0	0	0	
出版	11,344,554	11,483,804	△ 139,250	
関西地区部会	938,969	1,081,074	△ 142,105	
北陸信越地区活動支出	109,979	105,292	4,687	
専門委員会	8,004,354	10,053,174	△ 2,048,820	
国際会議	310,000	8,569,775	△ 8,259,775	
賛助会員会	179,766	177,474	2,292	
学会活性化フォーラム	0	0	0	
IT・広報委員会支出	775,280	848,367	△ 73,087	
先進テクノフェア	219,080	601,116	△ 382,036	
次世代ものづくり技研支出	0	0	0	
給料手当	3,429,426	3,306,072	123,354	
退職給付費用	175,175	175,175	0	
光熱水料費	83,273	74,622	8,651	
賃借料	1,963,596	1,791,687	171,909	
租税公課	345,500	421,100	△ 75,600	
減価償却費	217,065	217,065	0	
事業費計	40,030,929	42,371,602	△ 2,340,673	
② 管理費				
給料手当	1,024,374	987,528	36,846	
退職給付費用	52,325	52,325	0	
会議費	271,445	21,187	250,258	
旅費交通費	831,986	613,796	218,190	
通信運搬費	503,475	849,835	△ 346,360	
消耗什器備品費	156,181	0	156,181	
消耗品費	305,365	296,029	9,336	
修繕費	31,053	0	31,053	
光熱水料費	41,637	37,311	4,326	
賃借料	981,798	895,843	85,955	
手数料	216,553	228,795	△ 12,242	
諸謝金	1,100,000	1,140,150	△ 40,150	
IT・広報委員会	170,184	186,227	△ 16,043	
租税公課	0	0	0	
雑費	53,317	71,148	△ 17,831	
管理費計	5,739,693	5,380,174	359,519	
経常費用計	45,770,622	47,751,776	△ 1,981,154	
当期経常増減額	2,891,894	351,544	2,540,350	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	2,891,894	351,544	2,540,350	
一般正味財産期首残高	26,310,500	25,958,956	351,544	
一般正味財産期末残高	29,202,394	26,310,500	2,891,894	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	0	
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	0	
III 正味財産期末残高	50,202,394	47,310,500	2,891,894	

財 産 目 録

令和4年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・数量等	備考	使用目的等	金額
(流動資産)	現金			51,601
	本部小口現金	本部	運転資金として	51,601
	預金			32,238,298
	普通預金			29,138,298
	みずほ銀行 新宿西口支店	普通1	運転資金として	13,743,719
	みずほ銀行 富山支店	未来志向型工具	運転資金として	539,380
	ゆうちょ銀行	KENMA	運転資金として	664,847
	三菱UFJ銀行 新宿中央	普通3	運転資金として	16,497
	三菱UFJ銀行 大久保支店	普通3	運転資金として	22,136
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心	次世代	運転資金として	1,990,990
	りそな銀行 新都心営業部	普通3	運転資金として	11,345
	りそな銀行 天六支店	関西	運転資金として	2,274,005
	りそな銀行 京都支店	バリ取り加工	運転資金として	1,460
	スルガ銀行 久里浜支店	GAP	運転資金として	523,940
	北陸銀行 五福支店	北陸信越	運転資金として	3,304,311
	ゆうちょ銀行	CBN&ダイヤモンド	運転資金として	342,135
	ゆうちょ銀行	本部	運転資金として	5,703,533
	定期預金			3,100,000
	りそな銀行 新都心営業部	定期	運転資金として	3,100,000
	その他の流動資産			55,770
	前払金		ATF	55,770
	仮払金			0
流動資産合計				32,345,669
(固定資産)				
基本財産	預金			21,000,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	基本財産		7,000,000
	三菱東京銀行 新宿中央	基本財産	公益目的財産であり運用益を公益事業の財源に使用している。	7,000,000
	三菱東京銀行 大久保支店	基本財産		7,000,000
特定資産	預金			7,780,625
	みずほ銀行 新宿西口支店	退職給与引当預金	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,080,625
	みずほ銀行 新宿西口支店	創立記念事業準備資金	遊休財産として管理されている	1,800,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	鈴木数夫若手育成基金	遊休財産として管理されている	500,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	ホームページ更新準備資金	遊休財産として管理されている	1,000,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	教育講座基金	遊休財産として管理されている	400,000
	三菱UFJ銀行 新宿中央	関西支部設立記念事業資金	遊休財産として管理されている	1,000,000
	三菱UFJ銀行 大久保支店	国際会議開催準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
その他の固定資産				356,552
	什器備品		公益目的事業に使用している	651,197
	什器減価償却累計額		公益目的事業に使用している	△ 434,130
	什器備品		法人の管理運営に使用している	397,320
	什器減価償却累計額		法人の管理運営に使用している	△ 397,319
	電話加入権		法人の管理運営に使用している	74,984
	敷金・保証金		法人の管理運営に使用している	64,500
固定資産合計				29,137,177
資産合計				61,482,846
(流動負債)	預り金	源泉所得税	源泉税の預り分	105,947
	未払金		振込手数料未払い分等	12,380
	前受金			10,081,500
	正会員会費前受金		会費等の前受け分	3,128,000
	学生会員会費前受金		会費等の前受け分	122,000
	賛助会員会費前受金		会費等の前受け分	6,450,000
	入会金前受金		会費等の前受け分	1,000
	広告掲載費		広告費前受け分	42,500
	論文掲載料		論文掲載料の前受け分	240,000
	別刷料		別刷料の前受け分	98,000
流動負債合計				10,199,827
(固定負債)	退職給与引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,080,625
固定負債合計				1,080,625
負債合計				11,280,452
正味財産				50,202,394

(参考資料)比較収支計算書(総括)

自令和4年1月1日 至令和4年12月31日

単位:円

科目	予算額A	当年金額B 令和4年12月31日	前年金額C 令和3年12月31日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
事業活動収支の部						
事業活動収入	46,573,451	48,662,516	48,103,320	104.49%	559,196	101.16%
基本財産運用収入	2,000	420	420	21.00%	0	100.00%
基本財産利息収入	2,000	420	420	21.00%	0	100.00%
入金収入	70,000	90,500	82,500	129.29%	8,000	109.70%
入会金収入	70,000	90,500	82,500	129.29%	8,000	109.70%
会費収入	25,220,000	24,924,798	22,680,556	98.83%	2,244,242	109.90%
正会員会費収入	6,680,000	6,321,656	6,589,904	94.64%	△ 268,248	95.93%
学生会員会費収入	420,000	400,812	517,320	95.43%	△ 116,508	77.48%
賛助会員会費収入	12,000,000	12,149,330	11,558,332	101.24%	590,998	105.11%
専門委員会会費収入	6,120,000	6,053,000	4,015,000	98.91%	2,038,000	150.76%
分科会会費収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	1,202,240	0.00%	△ 1,202,240	0.00%
寄附金収入	0	0	1,202,240	0.00%	△ 1,202,240	0.00%
事業収入	21,280,506	23,594,811	24,124,230	110.88%	△ 529,419	97.81%
学術講演会収入	9,450,000	12,488,000	6,494,000	132.15%	5,994,000	192.30%
研究・見学・講習会収入	1,925,000	1,987,000	470,000	103.22%	1,517,000	422.77%
オープンセミナー収入	90,000	0	0	0.00%	0	0.00%
不定期刊物収入	100,000	0	0	100.00%	0	100.00%
出版収入	5,255,000	5,014,811	5,286,230	95.43%	△ 271,419	94.87%
関西地区部会収入	250,000	300,000	0	120.00%	300,000	0.00%
北陸信越地区部会収入	694,500	9,000	12,000	0.00%	△ 3,000	75.00%
専門委員会収入	1,639,006	3,172,000	1,714,000	193.53%	1,458,000	185.06%
国際会議収入	0	0	9,390,000	0.00%	△ 9,390,000	0.00%
賛助会員収入	210,000	0	10,000	0.00%	△ 10,000	0.00%
学会活性化フォーラム収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
先進テクノフェア収入	1,592,000	624,000	748,000	39.20%	△ 124,000	83.42%
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	0	0.00%	0	0.00%
雑収入	945	51,987	13,374	5501.27%	38,613	388.72%
受取利息収入	945	387	374	40.95%	13	103.48%
雑収入	0	51,600	13,000	0.00%	38,600	0.00%
事業活動支出	48,035,386	45,326,057	47,307,211	94.36%	△ 1,981,154	95.81%
事業費支出	41,223,641	39,638,689	41,979,362	96.16%	△ 2,340,673	94.42%
学術講演会支出	7,705,291	10,080,905	2,745,396	130.83%	7,335,509	367.19%
研究会・見学会支出	1,206,000	1,112,548	162,889	92.25%	949,659	683.01%
贈賞支出	273,800	741,459	211,513	270.80%	529,946	350.55%
不定期刊物支出	447,852	0	346,007	0.00%	△ 346,007	0.00%
オープンセミナー支出	190,000	0	0	0.00%	0	0.00%
出版支出	11,156,036	11,344,554	11,483,804	101.69%	△ 139,250	98.79%
専門委員会支出	8,746,133	8,004,354	10,053,174	91.52%	△ 2,048,820	79.62%
関西地区部会支出	858,000	938,969	1,081,074	109.44%	△ 142,105	86.86%
北陸信越地区活動支出	1,698,260	109,979	105,292	0.00%	4,687	104.45%
分科会支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
国際会議支出	422,880	310,000	8,569,775	73.31%	△ 8,259,775	0.00%
賛助会員支出	675,518	179,766	177,474	26.61%	2,292	0.00%
学会活性化フォーラム支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
学会活性化委員会支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
IT・広報委員会支出	804,012	775,280	848,367	96.43%	△ 382,036	36.45%
先進テクノフェア支出	1,216,514	219,080	601,116	18.01%	△ 382,036	36.45%
次世代ものづくり技研支出	175,000	0	0	0.00%	0	0.00%
給料手当支出	3,292,212	3,429,426	3,306,072	104.17%	123,354	103.73%
退職金給付費用支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
光熱水料費支出	93,333	83,273	74,622	89.22%	8,651	111.59%
賃借料支出	1,832,800	1,963,596	1,791,687	107.14%	171,909	109.59%
租税公課支出	430,000	345,500	421,100	80.35%	△ 75,600	82.05%
管理費支出	6,811,745	5,687,368	5,327,849	83.49%	359,519	106.75%
給料手当支出	1,083,388	1,024,374	987,528	94.55%	36,846	103.73%
退職金給付費用支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
会議費支出	422,000	271,445	21,187	64.32%	250,258	1281.19%
旅費交通費支出	1,226,120	831,986	613,796	67.86%	218,190	135.55%
通信運搬費支出	936,680	503,475	849,835	53.75%	△ 346,360	59.24%
消耗什器備品費支出	50,000	156,181	0	0.00%	156,181	0.00%
消耗品費支出	450,000	305,365	296,029	67.86%	9,336	103.15%
修繕費支出	30,000	31,053	0	103.51%	31,053	0.00%
光熱水料費支出	46,667	41,637	37,311	89.22%	4,326	111.59%
賃借料支出	916,400	981,798	895,843	107.14%	85,955	109.59%
手数料支出	240,000	216,553	228,795	90.23%	△ 12,242	94.65%
諸謝金支出	1,124,000	1,100,000	1,140,150	97.86%	△ 40,150	96.48%
IT・広報委員会支出	176,490	170,184	186,227	96.43%	△ 16,043	91.39%
雑費支出	110,000	53,317	71,148	48.47%	△ 17,831	74.94%
支部活動運営費	0	0	0	0.00%	0	0.00%
他会計への繰入金支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業活動収支差額	△ 1,461,935	3,336,459	796,109	-228.22%	2,540,350	419.10%
投資活動収支の部						
投資活動収入	100,000	100,000	200,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
特定資産収入	100,000	100,000	200,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
退職給付引当預金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
関西支部設立記念事業資金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
国際会議開催準備資金取崩収入	0	0	200,000	0.00%	△ 200,000	0.00%
ホームページ更新準備資金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
教育講座基金取崩収入	0	100,000	0	0.00%	100,000	0.00%
鈴木数夫若手育成基金取崩収入	100,000	0	0	0.00%	0	0.00%
投資活動支出	727,500	1,627,500	1,427,500	223.71%	200,000	114.01%
特定資産支出	727,500	1,627,500	1,427,500	223.71%	200,000	114.01%
退職給付引当預金支出	227,500	227,500	227,500	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金支出	0	400,000	400,000	0.00%	0	0.00%
関西支部設立記念事業資金支出	0	100,000	200,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
国際会議開催準備資金支出	0	0	200,000	0.00%	△ 200,000	0.00%
ホームページ更新準備資金支出	0	400,000	400,000	0.00%	0	0.00%
教育講座基金支出	500,000	500,000	0	0.00%	0	0.00%
鈴木数夫若手育成基金	0	0	0	0.00%	0	0.00%
有形固定資産支出						
什器備品支出	0	0	651,197	0.00%	△ 651,197	0.00%
その他の固定資産支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
投資活動収支差額	△ 627,500	△ 1,527,500	△ 1,878,697	243.43%	351,197	0.00%
当期収支差額	△ 2,089,435	1,808,959	△ 1,082,588	-86.58%	2,891,547	-167.10%
前期繰越収支差額	20,336,883	20,336,883	21,419,471	100.00%	△ 1,082,588	94.95%
次期繰越収支差額	18,247,448	22,145,842	20,336,883	121.36%	22,145,842	108.89%

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
当法人が将来にわたって組織を継続する前提に重要な疑義を生じさせないような事象または状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権 なし。

その他の有価証券 なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用している。

無形固定資産 定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給与引当金 職員就業規程に基づく期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更 なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	0	0	21,000,000
小計	21,000,000	0	0	21,000,000
特定資産				
退職給与引当預金	853,125	227,500	0	1,080,625
創立記念事業準備資金	1,400,000	400,000	0	1,800,000
関西地区部会設立記念事業資金	900,000	100,000	0	1,000,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	0	2,000,000
ホームページ更新準備資金	600,000	400,000	0	1,000,000
教育講座基金	0	500,000	100,000	400,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	0	500,000
小計	6,253,125	1,627,500	100,000	7,780,625
合計	27,253,125	1,627,500	100,000	28,780,625

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	(21,000,000)	0	0
小計	21,000,000	(21,000,000)	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	1,080,625	0	0	(1,080,625)
創立記念事業準備資金	1,800,000	0	(1,800,000)	0
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	0	(1,000,000)	0
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	(2,000,000)	0
ホームページ更新準備資金	1,000,000	0	(1,000,000)	0
教育講座基金	400,000	0	(400,000)	0
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	(500,000)	0
小計	7,780,625	0	(6,700,000)	(1,080,625)
合計	28,780,625	(21,000,000)	(6,700,000)	(1,080,625)

6. 担保に供している資産 なし。

7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,048,517	831,449	217,068
合計	1,048,517	831,449	217,068

8. 保証債務 なし。

9. その他

資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有している。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確ではなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には、以下の科目を含めている。

現金、当座預金、普通預金、通知預金、定期預金、受取手形、未収会費、未収金、前払金、有価証券、立替金、仮払金、仮払消費税、支払手形、未払金、預り金、前受金、仮受金、仮受消費税
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越金に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	90,034	51,601
普通預金	26,767,765	29,138,298
定期預金	3,100,000	3,100,000
前払金	156,867	55,770
仮払金	500,000	0
合 計	30,614,666	32,345,669
未払金	53,150	12,380
預り金	178,133	105,947
前受金	10,046,500	10,081,500
合 計	10,277,783	10,199,827
次期繰越収支差額	20,336,883	22,145,842

監 査 報 告 書

2023年2月3日

公益社団法人砥粒加工学会
会 長 池 野 順 一 殿

公益社団法人砥粒加工学会

監事 太田 稔

署名・印

太田 稔 

監事 山田 高三

署名・印

山田 高三 

私たち監事は、2022年度（2022年1月1日から2022年12月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2023・2024年度 公益社団法人砥粒加工学会役員候補者

50音順・敬称略

役 職	氏 名	所 属
理 事	あかまつ たけし 赤松 猛	株式会社 MOLDINO
〃	あしだ きわむ 芦田 極	産業技術総合研究所
〃	いそべ ひろみ 磯部 浩己	長岡技術科学大学
〃	いまい けんいちろう 今井 健一郎	神奈川工科大学
〃	うねだ みちお 畷田 道雄	金沢工業大学
〃	かきぬま やすひろ 柿沼 康弘	慶應義塾大学
〃	かたおか かずき 片岡 和喜	旭ダイヤモンド工業株式会社
〃	かたひら かずとし 片平 和俊	理化学研究所
〃	かめやま ゆたか 亀山 雄高	東京都市大学
〃	きりの おきはる 桐野 宙治	株式会社クリスタル光学
〃	さわ たけかず 澤 武一	芝浦工業大学
〃	しみず じゅん 清水 淳	茨城大学
〃	しみず だいすけ 清水 大介	牧野フライス精機株式会社
〃	すわべ ひとし 諏訪部 仁	金沢工業大学
〃	ひだい ひろふみ 比田井 洋史	千葉大学
〃	みずたに まさよし 水谷 正義	東北大学
〃	もりた しんや 森田 晋也	東京電機大学
〃	やまぐち けんじ 山口 顕司	米子工業高等専門学校
〃	やまだ たかぞう 山田 高三	日本大学
〃	よしとみ けんいちろう 吉富 健一郎	防衛大学校
監 事	いけの じゅんいち 池野 順一	埼玉大学
〃	おおた みのる 太田 稔	京都工芸繊維大学

公益社団法人 砥粒加工学会 2023 年度事業計画

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

- (1) 2023 年度通常総会・贈賞式 (ATF2023) : 2023 年 3 月 9 日 (木), 幕張メッセ
- (2) 2023 年度学会活動報告・贈賞式 (ABTEC2023) : 2023 年 8 月 29 日 (火), 米子コンベンションセンター

2. 学術講演会の開催

- (1) 2023 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2023) : 2023 年 8 月 28 日 (月)～8 月 30 日 (水), 米子コンベンションセンター

3. 先進テクノフェアの開催

- (1) 先進テクノフェア 2023 (ATF2023) : 3 月 9 日 (木), 幕張メッセ

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

- (1) 研究・見学会／講習会
 - 第 2 回アフタヌーンセミナー : 2023 年 3 月頃
 - 研究・見学会／講習会 : 2023 年 8 月頃
 - 砥粒の日 オープンセミナー : 2023 年 11 月頃
- (2) グラインディング・アカデミー
 - 第 53 回グラインディング・アカデミー : 「積層造形の基礎」 2023 年 5 月頃
 - 第 54 回グラインディング・アカデミー : 「研磨加工の基礎」 2023 年 8 月頃
 - 第 55 回グラインディング・アカデミー : 「切削加工の基礎」 2023 年 10 月頃
- (3) 国際会議
 - ・ The 25th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2023) : 2023 年 12 月 10 日 (日)～13 日 (水), Evergreen Laurel Hotel, 台中市, 台湾
- (4) フェロークラブによる基礎技術教育講座 : 時期は調整中

5. 会誌学術図書の刊行

- (1) 砥粒加工学会誌
 - 合計 12 冊 (第 67 巻 1 号～12 号) の発行
 - 内 容 : 論文, 速報, 特集, 論文賞こぼれ話, 熊谷賞こぼれ話, 技術賞紹介, 奨励賞こぼれ話, 国際会議レビュー, 海外留学レポート, 研究室紹介, 砥粒加工基礎講座, 若手技術者へ贈る言葉, 賛助会員紹介, 山椒魚レポート, 会告, 会報など
- (2) ABTEC2023 学術講演会講演論文集の発行
- (3) 電子投稿・審査システムの運用

6. 広報関連活動

- (1) 学会 WEB サイトの管理および更新
- (2) Grinding Technology Japan 2023 における学会活動 PR
- (3) ICT を活用した会員サービスの拡充

7. 研究および調査の実施

- (1) 学会活動活性化のための活性化フォーラムの実施
- (2) 専門委員会における研究会, 講演会, オープンシンポジウム等の実施
 1. 専門委員会委員長会議 : ABTEC 期間中に開催 (米子コンベンションセンター)

2. 各専門委員会の計画

- ・研削・研磨盤の高機能化専門委員会（研究会 4 回予定）
 - ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会（研究会 6 回予定）
 - ・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会（研究会 3 回予定）
 - ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会（研究会 4 回予定）
 - ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会（研究会 3 回予定）
- (3) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会の実施

8. 賛助会員会の活動

- (1) 2023 年度第 1 回技術交流会（情報交換会）の実施：2023 年 3～4 月頃
- (2) 2023 年度シーズ・ニーズマッチング交流会の実施：2023 年 7～8 月頃
- (3) 2023 年度第 2 回技術交流会（情報交換会）の実施：2023 年 11～12 月頃

9. 研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し、以下の表彰を行う。

- (1) 2022 年度砥粒加工学会賞論文賞：2023 年度通常総会にて贈賞
- (2) 2022 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2023 年度通常総会にて贈賞
- (3) 2023 年度砥粒加工学会奨励賞：2023 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (4) 2023 年度砥粒加工学会技術賞：2023 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (5) 2023 年度砥粒加工学会優秀講演賞
- (6) ATF2023 卒業研究発表会ベストポスター賞

10. 国際的な研究協力の推進

The 25th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2023) を共催する他、以下の事業を行う。

- (1) 2024 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
- (2) 台湾磨粒加工学会 (TSAT) との学術交流
- (3) 国際砥粒加工委員会 (ICAT) への協力
- (4) 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体、組織との交流

11. 関西地区部会の活動

- (1) 2023 年度地区部会大会の開催：2023 年 1～2 月（メール開催）
- (2) 2023 年度地区部会主催の研究・見学会：3 回（現地／オンライン開催）
- (3) 2023 年度地区部会運営委員会の開催：3 回（現地／オンライン開催）
- (4) 2023 年度地区部会幹事会の開催：3 回（現地／オンライン開催）

12. 北陸信越地区部会の活動

- (1) 2023 年度地区部会大会・第 1 回研究会の開催：2023 年 3 月頃
- (2) 2023 年度先端加工フォーラム：2023 年 6～7 月頃
- (3) 2023 年度研究・見学会の開催：2023 年 10～11 月頃
- (4) 2023 年度地区部会幹事会の開催：3 回
- (5) 2023 年度地区部会運営委員会の開催：3 回

令和5年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

(単位:円)

科 目	令和5年度予算額	令和4年度予算額(参考)
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	420	2,000
基本財産受取利息	420	2,000
特定資産運用益	0	0
中科目別記載	0	0
受取入金	70,000	70,000
受取入金	70,000	70,000
受取会費	23,130,000	25,220,000
正会員受取会費	6,440,000	6,680,000
学生会員受取会費	480,000	420,000
賛助会員受取会費	12,150,000	12,000,000
分化会会員受取会費	0	0
専門委員会会員受取会費	4,060,000	6,120,000
事業収益	22,788,666	21,280,506
学術講演会収益	7,880,000	9,450,000
研究・見学・講演・講習会収益	2,000,000	1,925,000
オープンセミナー収益	99,000	90,000
不定期刊行物収益	25,000	100,000
出版収益	5,255,000	5,255,000
関西地区部会収益	249,300	250,000
北陸信越地区部会収益	694,366	694,500
分科会収益	0	0
専門委員会収益	4,595,000	1,639,006
国際会議収益	0	0
賛助会会員収益	320,000	210,000
学会活性化フォーラム収益	0	0
先進テクノフェア収益	1,596,000	1,592,000
次世代ものづくり技術研究会収入	75,000	75,000
雑収益	423	945
受取利息	423	945
経常収益計	45,989,509	46,573,451
(2) 経常費用		
事業費	40,571,819	41,615,881
学術講演会支出	5,718,784	7,705,291
研究・見学・講演・講習会支出	901,000	1,206,000
贈賞支出	243,800	273,800
オープンセミナー支出	190,000	190,000
不定期刊行物支出	332,550	447,852
出版支出	11,742,000	11,156,036
関西地区部会支出	858,000	858,000
北陸信越地区部会支出	1,698,260	1,698,260
分科会支出	0	0
専門委員会支出	9,492,437	8,746,133
国際会議支出	606,880	422,880
賛助会会員支出	628,044	675,518
学会活性化フォーラム支出	0	0
先進テクノフェア支出	1,183,800	1,216,514
次世代ものづくり技術研究会支出	175,000	175,000
学会活性化委員会支出	0	0
広報委員会支出	804,012	804,012
給料手当支出	3,292,212	3,292,212
退職給付費用支出	175,175	175,175
水道光熱費支出	80,000	93,333
賃借料支出	1,832,800	1,832,800
租税公課支出	400,000	430,000
減価償却費	217,065	217,065
管理費	7,230,663	6,864,070
給料手当支出	983,388	1,083,388
退職給付費用支出	52,325	52,325
会議費支出	510,000	422,000
旅費交通費支出	1,403,200	1,226,120
通信運搬費支出	1,244,860	936,680
消耗什器備品費支出	50,000	50,000
消耗品費支出	350,000	450,000
修繕費支出	30,000	30,000
水道光熱費支出	40,000	46,667
賃借料支出	916,400	916,400
支払手数料支出	240,000	240,000
諸謝金支出	1,124,000	1,124,000
広報委員会支出	176,490	176,490
雑費支出	110,000	110,000
経常費用計	47,802,482	48,479,951
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,812,973	△ 1,906,500
評価損益等計	0	0
当期経常増減額(当期収支差額)	△ 1,812,973	△ 1,906,500
当期一般正味財産増減額	△ 1,812,973	△ 1,906,500
一般正味財産期首残高	24,404,000	26,310,500
一般正味財産期末残高	22,591,027	24,404,000
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000
III 正味財産期末残高	43,591,027	45,404,000

(注) 資金調達および設備計画はありません。

会員の異動状況書

(2021年12月31日～2022年12月31日)

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2021年12月31日 現在	2022年12月31日 現在		
名誉会員	18	18	0	
正会員	825	789	-36	
学生会員	123	120	-3	
賛助会員	155 (239口)	160 (251口)	+5 (+12口)	
計	1121	1087	-34	

2022年度 砥粒加工学会賞論文賞

贈賞式:2023年3月9日(木)

幕張メッセ

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
内田 元	日本大学	砥粒および工作物の弾塑性挙動を考慮した研削仕上げ面の予測	第65巻9号 (2021年)
山田 高三	日本大学		
三浦 浩一	日本大学		
李 和樹	日本大学		

2022年度 砥粒加工学会賞熊谷賞

贈賞式:2023年3月9日(木)

幕張メッセ

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
内田 元	日本大学	砥粒および工作物の弾塑性挙動を考慮した研削仕上げ面の予測	第65巻9号 (2021年)
山田 高三	日本大学		
三浦 浩一	日本大学		
李 和樹	日本大学		